オルガン廃棄

音楽室内のオルガン 20 台分の廃棄処分を行ったので記録する。

2 人掛けの古いオルガン 20 台がこれまで単なる机代わりとして使用されてきたが

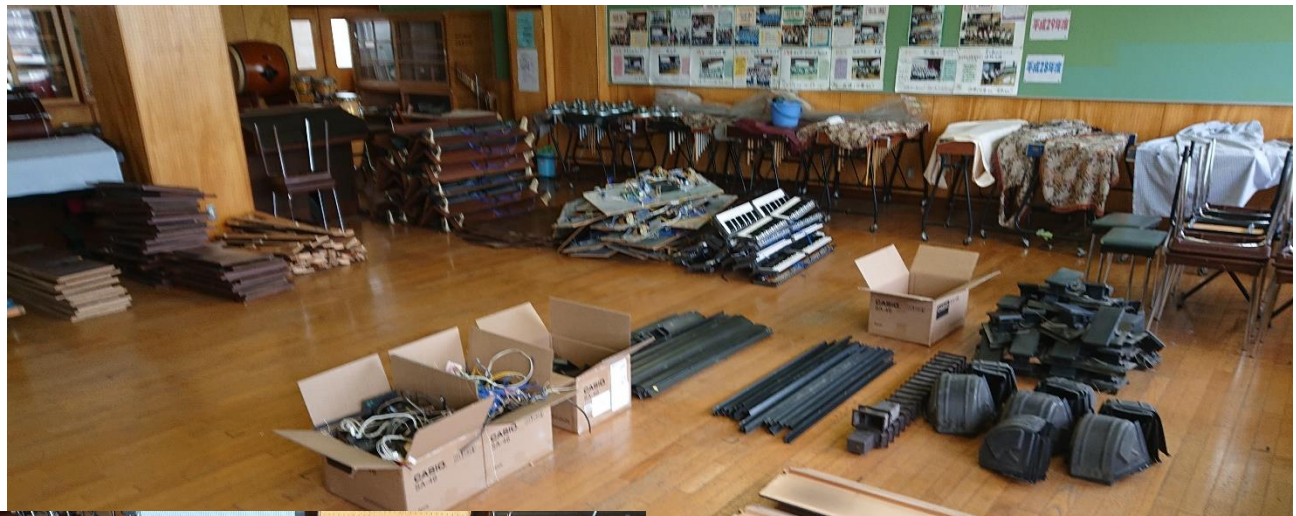
今回廃棄する事となり、本体そのままでの廃棄が運送の面（C 棟 3 F から 1 F まで）で

大変な作業となるため分解して木材、金属部分、廃プラ部分と分けるように処理した

分解分類したものの中で、スピーカ及び鍵盤の一部は今後のオルガン不具合時の

対応部品として作業室内で保管する

CASIO


CASIO